

## 令和5年における死亡災害事例

| 整理番号 | 発生月 | 事業の種類       | 事故の型<br>起因物                | 災害の概要  |
|------|-----|-------------|----------------------------|--|
| 1    | 3月  | プラスチック製品製造業 | はさまれ、巻き込まれ<br>その他の一般動力機械   | 被災者は、自動機械の機械可動範囲(上下に稼働する)内に身体を入れたところ、上昇した可動部分と当該機械のフレーム部分に上半身がはさまれた。<br>※災害時の作業内容は不明。                          |
| 2    | 3月  | 農業          | はさまれ、巻き込まれ<br>整地・運搬・積込み用機械 | 被災者は、ドラグショベルで木材チップをすくい上げ、アームを上げたまま、近接して、不整地運搬車を運転し後退させたところ、ドラグショベルのバケットと不整地運搬車の運転席フレームとの間に身体の一部をはさまれた。         |
| 3    | 3月  | その他の建築工事業   | 飛来、落下<br>エレベーター、リフト        | 被災者は、建物の改装工事現場で、小荷物昇降機の撤去作業をしていたところ、上部から当該昇降機の重り(カウンターウエート)が落下し、当該昇降機の搬器と重りの間に体をはさまれた。                         |
| 4    | 5月  | 一般貨物自動車運送業  | 交通事故(道路)<br>トラック           | 高速道路において、貨物自動車を運転していた被災者は、追越車線側のトンネル入口部分に衝突し、死亡した。   |
| 5    | 7月  | 農業          | 高温・低温の物との接触<br>高温・低温環境     | 被災者は、一人で朝方から刈払機を用いて水田の畦道の草刈りをしていたところ、12時30分頃畦道で倒れているのを発見され、その後、搬送先の病院で死亡が確認された。死因は熱中症によるもの。                    |
| 6    | 7月  | ビルメンテナンス業   | 墜落、転落<br>その他の設備、装置         | 被災者1名で空調設備の保守点検作業をしていたところ、足を踏み外し、設備架台から約1.5メートル墜落した。<br>作業時、被災者は保護帽(ヘルメット)未着用であった。また、脚立等安全に昇降するための設備を設けていなかった。 |
| 7    | 8月  | 製造業         | 転倒<br>フォークリフト              | 被災者がフォークリフトを運転していたところ、後輪が側溝に脱輪し、フォークリフトが横転した。その際、被災者は機体から投げ出され、横転したフォークリフトのヘッドガードと地面の間に頭部がはさまれた。               |